

防災協だより (138号)

【発行所】(公社) 神奈川県高圧ガス防災協議会
横浜市中区尾上町1-4-1 (関内STビル11階) 電話045-212-1454
【編集責任者】企画部長 亀崎 宏行
<http://www.kanagawa-bousai-hpg.or.jp/>

第10回 通常(兼、設立50周年記念)総会が開催される (通算第49回)

通常総会は、公益法人移行後第10回を数え、また今年度は設立50周年を迎え記念総会としても、経産省、神奈川県をはじめ神奈川県警察本部、神奈川県消防長、各政令市消防局関係等のご来賓に出席いただき、5月25日(水) ホテルメルパルク横浜において開催されました。

本年度は、役員改選期であり、議事は、「2021年度事業報告及び収支決算報告」、「任期満了に伴う役員改選承認」等について審議され、16時に総会は閉会しました。

休憩、第2回理事会を挟み、新会長挨拶、退任役員(理事)への感謝状並びに優良運送員、今年度から追加された優良指導員、高圧ガス保安永年従事者の表彰式を行い、ご来賓のご挨拶を頂いた後、散会しました。

なお、コロナ禍影響で中止していた祝賀パーティーについては従来の立食・バイキング方式から着席・コース料理方式に替え、感染防止に配慮しながら開催し、表彰受賞者を囲み、暫しの歓談を再開することができました。



公益社団法人 神奈川県高圧ガス防災協議会

令和4年度 (通算49回) 第10回 通常総会

会長あいさつ

布施 重男



令和4年 新緑の風薫る5月の本日、第10回となります公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会の通常総会に、会員の皆様には大変お忙しいところご出席を戴き誠にありがとうございます。

また、ご来賓として経済産業省関東東北産業保安監督部田中様をはじめ、神奈川県くらし安全防災局、篠田副局長や内山工業保安担当課長並びに県警察本部や消防局、そして関係保安団体の方々には、公務ご多忙中にもかかわらずご臨席を賜り誠に恐縮でございます。

お陰様で、高圧ガス防災協議会は昭和47年に設立以来今年で節目の50年、途中公益社団法人に移行し、早10回目の通常総会を迎えることができました。

50年という輝かしい永い歴史の中で、当防災協議会は県ご当局並びに警察、消防等関係機関と連携して、高圧ガスに関わる事故・災害の発生防止と拡大防止、更には自主保安の推進により『公共の安全の確保』を目的として活動し今日に至っております。

私も会長を仰せつかり早8年、そして節目の設立50周年となる記念総会を迎えられましたことは誠にありがたく、また光栄に存じておる所でございます。

これもひとえに会員の皆様をはじめ諸先輩方々の並々ならぬご苦

労と、ご努力、そして行政関係各所のお力添えの賜物と深く感謝申し上げる次第です。

新型コロナ蔓延防止等重点措置も3月21日に全面解除となり、一安心と思いきや、新規感染者は依然高い水準で推移しており予断を許さぬ状況が続いております。

また、世界的には2月24日にロシアがウクライナに軍事侵攻し、3ヶ月経った今でも、一時たりとも目が離せない悲惨な状況に陥っております。速やかに停戦等終止符が打たれますよう願うと同時に、誰もが何時何処にいても病気に健康で、事故災害のない安全な、そして戦争のない平和な世界で生活できますよう心より願うばかりでございます。

さて、当防災協議会の前年度の事業を振り返りますと、一昨年同期新型コロナ感染拡大防止に最大限考慮し推し進めました。

恒例の、県・警察・消防・防災事業所の連絡会議は6月の川崎地区を皮切りに全6地区にて開催、高圧ガス運送基準講習や運送指導員資格取得更新講習は定員を制限した分回数を増やして実施、また神奈川県高圧ガス地震防災緊急措置訓練も一般見学者はご遠慮戴く等、若干規模を縮小させて戴きました。

例年の10月開催から11月に延期された訓練でしたが、お天気にも恵まれ無事成功裏に終了することが出来ましたことは非常に喜ばしい限りでございます。改めて皆様のご協力に感謝申し上げます。

後程、事業報告並びに今年度の事業計画の詳細をお示し致しますが、本年も、皆様と一緒に事業を展開し、『高圧ガスに係わる保安の確保』に全力を傾注して参りたく存じます。

申し遅れましたが、今回記念事業として50周年記念誌を発刊する運びになっております。近々送付させて戴きますのでご高覧戴き理解を深めて戴ければ幸いです。

結びに、今後とも当高圧ガス防災協議会への益々のご支援ご協力をお願いすると共に、時節柄皆様のご健勝を切にご祈念申し上げ挨拶とさせていただきます。

来賓のごあいさつ

経済産業省関東東北産業保安監督部(部長名代)

保安課課長補佐 田中 良幸 様



経済産業省関東東北産業保安監督部保安課長補佐の田中でございます。

本来でしたら関東東北産業保安監督部長の谷本がこちらに伺ってご挨拶を申し上げるところですが、所用があり参加することができません。

代わりに祝辞を預かっておりますので、これを代読させていただきます。

神奈川県高圧ガス防災協議会設立50周年記念を兼ねた2022年度総会の開催に当たり、一言お祝いを申し上げます。

皆様におかれましては、日頃より、高圧ガスの保安確保に御尽力をいただくとともに、高圧ガスの保安行政に御理解、御協力を賜り誠にありがとうございます。この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。

この度、公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会が設立50周年を迎えられましたことに対し、心よりお祝い申し上げます。

さて、我が国では、1960年代後半に自動車、工業製品等が大量に消費されるようになり、急激な高圧ガスの需要増や家庭用のLPガスの消費に伴い、高圧ガスの移動中の事故が増加したことから、高圧ガス移動にかかる地域防災組織の設立とその強化が求められるようになりました。

このような中、貴協議会は1972年5月に設立され、以来、今日に至るまで、神奈川県内における高圧ガスに係る移動中の災害の発生や小規模製造事業所等における災害の拡大防止等に努めてこられました。貴協議会及び会員の皆様の永年にわたる高圧ガスの保安に向けた御努力に対し、深く敬意を表します。

特に神奈川県は、京浜工業地帯を擁する地域であり、鉄鋼や石油精製・化学・機械・金属等の総合工業地域として大企業や中小企業が集積し、先端技術・産業用ガスやエネルギーガスなどの高圧ガスを扱う数多くの事業所が存在しております。御高承のとおり、高圧ガスは、化学・半導体等の産業分野や燃料・冷房・各種エアゾール製品等の生活関連分野で幅広く利用されている一方で、その取扱い方を誤れば、事故や災害の発生につながり、国民の安全と産業・社会全般の円滑な活動に重大な影響を及ぼす懸念があります。そのため、製造・貯蔵・販売・移動・消費の各段階で、全ての関係者が高い安全意識を持ち、取り扱う必要があります。

貴協議会は、このような神奈川県下にあって、様々な機関との連携を図りながら、高圧ガスの輸送員等を対象とした教育・講習や各種防災訓練等の事業を精力的に実施されてきており、こうした取組は、他の協議会の模範になるものとして社会的にも高く評価されているところです。今後とも、神奈川県における高圧ガス保安の担い手として、また、国民生活の安全と我が国産業の発展のため、引き続き御活躍され、更なる、お力添え賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びに、貴協議会の益々の御発展と、本日よりご列席の皆様のご健勝と御活躍を祈念いたしまして、私のお祝いの言葉とさせていただきます。

令和4年5月25日

関東東北産業保安監督部長 谷本 隆 代読

本日は誠にありがとうございます。

来賓ごあいさつ

神奈川県くらし安全防災局（局長名代）

副局長 篠田 寛 様



ただいまご紹介いただきました、神奈川県くらし安全防災局副局長の篠田でございます。

本日は、「公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会」の設立50周年記念総会にお招きいただきまして、ありがとうございます。

御協議会が設立された昭和47年は、戦後の高度経済成長期にあたり、我が国は、目覚ましい経済発展を遂げる一方で、様々なひずみも見られるようになっていました。

輸送途上における高圧ガスの事故も多発しており、そうした社会環境を背景に、御協議会が設立され、規制を強化するやり方ではなく、防災体制の整備・維持、高圧ガス事故に係る防災訓練、運送指導員資格取得講習といった、まさしく自主保安を着実に推進されてこられましたことに、改めて敬意を表します。

そして、平成25年の公益社団法人への移行を経て、輝かしい実績とともに50周年を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症対策も3年目を迎えますが、変異株の出現により、新規感染者数は依然高止まりをしており、また、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化などに伴う原油価格をはじめとした物価の高騰など、社会経済状況の不確実性が高まっている状況でございます。

また、東日本大震災から11年を迎えた今年3月に発生した福島県沖を震源とする地震では、広範囲にわたる断水や停電の発生、東北新幹線の脱線という交通の大動脈の寸断など、国民生活に多大な影響が生じ、災害対応の重要性を改めて認識させられた

ところでした。

高圧ガスは、工業用をはじめ、医療用の液化酸素、家庭用のLPガスなど、私たちの生活に欠かせないものであります。

また、2050年脱炭素社会の実現に向けて、燃料電池自動車用の水素スタンドの整備や、発電用アンモニアの需要の増加も見込まれます。

こうしたことから、社会情勢の大きな変化と、今後も高圧ガスの運行車両の増加が見込まれている中で、運送途上の災害防止のため、高圧ガス運送上の保安の確保が不可欠であり、私ども行政と県民、企業、保安団体とが協同した取組みを一層進める必要があると考えております。

御協議会におかれましては、従来からこうした取組みの先頭に立っていただいておりますが、県民が安全で安心して暮らせる地域社会の実現に向け、引き続き、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

その具体的な取組みの一つであります「高圧ガス地震防災緊急措置訓練」につきましては、関係機関及び保安団体共催のもと、特に御協議会の皆様には全面的なご協力をいただいておりますが、本年は、10月19日に横浜市内で実施する予定でございます。

今年は従前どおりのやり方に戻す予定ですので、例年にもまして皆様のご協力と多数のご参加をいただけるようお願いいたします。

最後になりますが、神奈川県高圧ガス防災協議会の益々のご発展並びに会員の皆様方のご発展ご健勝を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

令和4年度 役員(理事・監事)

(改選・理事)	理 事	宇佐美雅彦	理 事	藤村 尚志
会 長 布施 重男	理 事	宇都宮 仁	理 事	益子 陽一
副会長 森川 清二	理 事	大槻 修 (新任)	理 事	三上 裕司
副会長 亀崎 宏行 (新任)	理 事	上梅澤和昭	理 事	森山 正一 (新任)
副会長 西川 隆浩	理 事	小谷 哲雄		
副会長 福元康史郎	理 事	小林 寛	(改選・監事)	
専務理事 椎木 孝治	理 事	佐波 充	監 事	安久井 満
理 事 荒川 栄	理 事	廣瀬 英明	監 事	大住 智幸
理 事 井上 康	理 事	藤田 昌司	監 事	平田 芳則

来賓ごあいさつ

神奈川県消防長会（会長名代）

川崎市消防局警防部長 熊谷 淳史 様



本日は、公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会の第10回通常総会が、協議会設立50周年の記念も併せ、このように盛大に開催されましたことに、まずもって、心からお喜び申し上げます。協議会の皆様方には、平素から各種講習会の開催をはじめ、防災訓練や地域の防災体制の整備など、高圧ガスの保安確保に向け、積極的に取り組まれておりますことに、県内23消防本部を代表いたしまして、改めて感謝を申し上げます。

さて、令和2年当初から現在まで、世界的大流行となっております新型コロナウイルス感染症は未だに収束が見えない状況であり、現在、感染者数は減少傾向ではありますが、予断を許さない状況が続いております。また、新型コロナウイルス感染症により、私達の生活様式や働き方に大きな変化がもたらされました。このような状況の中、私ども消防職員は引き続き複雑多様化する災害等に備えるために、大規模災害対策の推進や防火・防災等の安全対策に加え、消防車両・資機材の充実や消防署所の整備など、災害対応能力の向上や人命救助体制を確立していく必要があると考えております。

また、県民の皆様の安全で安心な暮らしに対する関心はますます高く、消防機関に寄せられる期待も大変大きなものがございます。

大規模災害等が発生した場合、一消防機関だけでは対処が困難な事案の多発も予想されます。今

後は、地域の皆様はもとより、国、県、市町村の防災関係機関、さらには、公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会をはじめ、各種公共団体、民間企業等が一体となり連携を強化することにより、大規模災害に対応できるよう、日頃から協力体制の構築に向け、確実に取り組んでいきたいと考えており、県内各消防本部と情報を共有しながら、県民の皆様の期待にしっかり応えてまいりたいと考えております。

また、高圧ガス保安法及び火薬類取締法の事務・権限の一部が神奈川県から各指定都市に移譲され、令和5年には法令改正により液化石油ガスが移譲されます。とりわけ高圧ガスに係る保安確保につきましては、皆様方と、より緊密な連携をとりながら、更なる充実強化を図るため、日頃から協力体制の構築に向け確実に取り組んでまいりたいと考えております。

どうか、皆様方におかれましては、引き続き変わらぬ御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会のますますの御発展と、御出席の皆様方の御健勝、御多幸を心からお祈り申し上げまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

令和4年5月25日

神奈川県消防長会 会長 原田 俊一

本日は、誠におめでとうございます。

〔ご列席いただいたご来賓の方々〕（敬称略）

・経済産業省関東東北産業保安監督部（部長名代）	保安課課長補佐	田中 良幸	・相模原市消防局	消防部長	小野 浩之
・神奈川県くらし安全防災局（局長名代）	副局長	篠田 寛	・川崎市消防局予防部危険物課	担当係長	緒方 祐樹
・神奈川県くらし安全防災局防災部	工業保安担当課長	内山 和子	・横浜市消防局予防部保安課	担当課長	神原 祥司
・神奈川県警察本部生活安全部生活安全課	課長補佐	横田 貫司	・相模原市消防局危険物保安課	担当課長	沼田 祐輔
・神奈川県警察本部警備部危機管理対策課	課長補佐	中村 仁彦	・（一社）神奈川県高圧ガス保安協会	常任理事・事務局長	佐藤 友章
・神奈川県消防長会（会長名代）	川崎市消防局警防部長	熊谷 淳史	・（公社）神奈川県LPガス協会	専務理事	早川 剛弘
・横浜市消防局	予防部長	山田 裕之	・（一社）神奈川県高圧ガス流通保安協会	会 長	佐波 充

2022年度 事業計画

(2022年4月1日から2023年3月31日)

1 高圧ガス防災体制の構築

(1) 防災事業所等の防災体制整備・維持

① 防災体制整備に伴う新規防災事業所体制の維持と定期的な見直し

防災事業所新規体制の構築に向けた作業は、平成26年度のアンケート調査に始まり種々の調査結果を踏まえ、平成29年10月に防災事業所新体制に移行しました。

本年度も昨年同様、新防災事業所体制が正常に機能するべく、下記内容について作業を進めてまいります。

ア 防災事業所新体制についての関係者への継続的な周知（連絡会議、講習会、運送員必携等）

イ 定期的な見直し作業（防災事業所情報、ルール改正等）

② 行政・警察・消防・防災事業所連絡会議

防災協議会からの連絡会議へ出席いただいている方々は、防災事業所及び地区分科会委員で構成されています。これまでの県、指定都市の一部権限移譲や防災事業所の再編に伴い連絡会議への出席者が一部変わりましたが、従来通りの出席メンバー、開催場所で連絡会議を運用いたします。

尚、事故事例を基にした机上対応訓練、喫緊の課題について意見交換など、より一層のコミュニケーション強化に注力します。

(2) 各種高圧ガス運送車両の点検指導

運送車両は、高圧ガスを運搬するうえで警戒標をはじめ、移動時における事故等に備え緊急資材・保護具等の携行が求められます。これらは、自身の認識において十分と判断しても第三者から見た場合は、往々にして欠陥・間違い等があります。

これらの状況は正と遵法を目的に、昨年と同様、車両の点検指導を実施します。

① 高圧ガスばら積み運送車両点検指導

10月1日～31日の間に、昨年と同様の点検実施事業所によって実施します。

② 一般高圧ガスタンクローリー車両点検指導

10月1日～11月30日の間に従来の期間を延長して実施します。

(3) 高圧ガス事故に係る防災訓練

① 神奈川県高圧ガス地震防災緊急措置訓練

県及び関係保安団体が主催する「2022年度神奈川県高圧ガス地震防災緊急措置訓練」は、横浜地区（横浜市）において実施されます。

防災協議会では訓練に参加し、空気呼吸器装着訓練、高圧ガス運送途上緊急措置訓練を実施します。

☆開催場所：耐震バス（横浜市西区みなとみらい1-1-7）

☆開催日時：2022年10月19日（水）13時～16時

② 防災事業所緊急出動訓練

2022年度のみ二防災訓練は昨年と同様に、指定する6地区の事業所において実施しますが、近年各

事業所事情や昨年のコロナ禍影響で実施を見送る

ケースが増えており、昨年同様に開催時期や方法について柔軟性を持たせるなど改善を模索します。

一方、自主防災緊急出動訓練については、緊急措置の自主訓練は今までどおり実施していただきますが、公的機関からの出動要請に対しては、対応が可能な体制作り注力し、具体的には、公的機関からの出動要請に対し社内連絡網（休日・夜間体制を含む。）について検証し、再確認をお願いすると共に、緊急措置訓練にも社内連絡網に沿った呼び出し内容を訓練に取り込み、実施していただきたいと思っております。

2 高圧ガスの運送・移動に係る講習及び教育

これまで同様引き続き、「高圧ガス運送基準指導講習」及び「高圧ガス運送指導員資格取得更新講習」を実施します。またKHKの委託事業として展開する「高圧ガス移動監視者講習検定」についても同様に実施します。

① 高圧ガス運送基準指導講習会

② 高圧ガス運送指導員資格取得更新講習

③ 高圧ガス移動監視者講習検定

3 その他事業

県内、県外を問わず関係保安団体との交流を深め連携強化を図ると共に、関係団体の協力の下、事故災害の防止を目的とした的確かつ迅速な情報収集に努めます。

① 神奈川県高圧ガス火薬類保安大会

高圧ガスを製造し又は取り扱う事業所及び従事者に対し、保安意識とその高揚を図る目的から、工業保安強調月間期間中、保安功労者（個人・団体）に対して防災協議会会長表彰を行います。

また、これら式典を執り行う行政、関係団体との一層の協力に努めます。

② 部会県外研修見学会

他県において開催する防災訓練や地域防災協議会との意見交換を行う目的で毎年開催していますが、昨年度もコロナ禍影響により中止と致しましたので、本年度については、引き続き早期に世情等状況を考慮しながら実施要綱等を取り纏め、開催日時、開催場所等を会員の方々に提示し、より多くの会員参加者を募るよう努めます。

③ 広報

高圧ガスに係る法令、例示基準、運送基準等を始め、他県における情報について収集を図り、会員に対し迅速かつ正確な情報をホームページ、機関誌等に掲載します。

ア 防災協機関誌（「防災協だより」）の発行

イ ホームページ掲載内容の随時更新

ウ 協会創立50周年事業の実施

④ 事業推進に向けた各種会議の開催や関係団体との会議・打合せ等にも積極的に参加します。

以上

感謝状及び表彰状の贈呈

本年度の総会をもって退任された理事4名、並びに、運送事業所より推薦された18名の優良運送員の方々に加え、今年度から新たに優良運送指導員5名、高圧ガス運送保安業務永年従事者1名の方々への賞状授与式が行われました。

理事・監事の皆様には、理事会をはじめ各種委員会等に参加をいただき、心よりお礼を申し上げます。また、優良運送員等受賞者の方々には表彰を機に、一層の高圧ガスの安全な取り扱いと安全運転に心掛け、高圧ガスの保安確保に努めて頂きたいと思っております。



《退任理事・監事(感謝状)》 (敬称略)

(理事)			
栗原 英晃	東亜合成(株)	副島 健一	ビューテックローリー(株)
宮内 宏幸	扶桑運輸(株)	山田 信之	新相模酸素(株)

《優良運送員(表彰状)》 (敬称略)

須賀 正道	極東運輸(株)	山田 一芳	楠原輸送(株)
山下 幸一	神農流通(株)	西山 裕之	神農流通(株)
門脇 弘雄	中央運輸(株)	政所 昭二	中央運輸(株)
伊藤 浩祐	東進産業(株)	須田 圭二	東進産業(株)
大島 真人	(株)都市貨物輸送	山口 誠	日酸運輸(株)
石塚 克己	(株)ニヤクコーポレーション	大堀 均	(株)ニヤクコーポレーション
山中 朋行	(株)ファインエナジー	高木 和則	(株)ファインエナジー
山崎 康弘	扶桑運輸(株)	山田 浩世	扶桑運輸(株)
中出 正志	丸一輸送興業(株)	本多健太郎	丸一輸送興業(株)

《優良運送指導員(表彰状)》 (敬称略)

藤村美樹也	神農流通(株)	高橋 裕久	大光陸運(株)
武田 潔	(株)ニヤクコーポレーション	宮原 浩	扶桑運輸(株)
伊禮 宏恭	丸一輸送興業(株)		

《高圧ガス運送保安業務永年従事者(表彰状)》 (敬称略)

今井 敏幸	神農流通(株)		
-------	---------	--	--

ミニ防災訓練関係

2021年度の「ミニ防災訓練」は、前年度からのコロナ禍影響もあり直前での中止や非公開（従来は官公庁、地区事業所に公開）に変更を余儀なくされ、実施できた会場は3会場となりました。

地区	実施日	事業所名	地区	実施日	事業所名
川崎	2/25	大陽日酸(株)川崎水江事業所	湘南	中止	地区合同
横浜	—	未開催	県西	—	未開催
横三	9/17	(株)セントラルガスセンター	県央	3/16	新相模酸素(株)相模原工場

※(湘南地区)：コロナ禍影響により直前に中止を決定。

※(川崎地区)、(横三地区)、(県央地区)：コロナ禍影響により事業所内訓練として非公開で実施。

【川崎】



【横三】



【県央】



2022年度のミニ防災訓練は、時期、方法等引き続き検討の必要がありますが、差し当たり従来と同様の枠組みでミニ防災訓練実施を予定いたします。

尚、地区によっては開催時期が従来の2月ではなく、夏季または秋季に実施する場合がありますのでお手数でも当協会からのご案内文等でご確認ください。

(2022年度ミニ防災訓練実施予定事業所)

地区	事業所名	地区	事業所名
川崎	ENEOS(株)川崎製油所	湘南	地区合同
横浜	調整中	県西	調整中
横三	(株)三春商会	県央	調整中

2022年度(第50回)神奈川県高圧ガス地震防災緊急措置訓練

訓練開催日時：2022年10月19日(水)13時～16時

訓練会場：横浜市みなとみらい耐震バース(横浜市西区みなとみらい1-1-7)

訓練概要：高圧ガス燃焼特性紹介、基本措置訓練等

主催：神奈川県、県内5保安団体

協力機関：横浜市消防局、神奈川県警察本部、神奈川県戸部警察署 他

神奈川県工業保安関係部署異動状況 (2022年4月1日付)

部署・職位	氏名	部署・職位	氏名
くらし安全防災局長	佐川 範久	くらし安全防災局副局長兼総務室長	篠田 寛
参事監(危機管理担当)	瀬戸山昭臣	防災部長	田邊 親司
総務室企画調整担当課長	青木 淳	総務危機管理室管理担当課長	佐藤 英樹
防災部危機管理防災課長	能戸 一憲	防災部応急対策担当課長	菅原 喜和
防災部消防保安課長	長澤 義朗		
くらし安全防災局防災部消防保安課(工業保安担当) 045-210-3475 Fax045-210-8830(共通)			
(所轄地域:横浜市、川崎市、横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町)			
工業保安担当課長	内山 和子		
LPガス・火薬・電気グループ 045-210-3475、3484			
グループリーダー	藤澤 泉	主査	三浦 聡子
主事	寺澤 義行	主事	喜屋武 尚
主事	山田 雄馬	主任専門員	石神 猛
非常勤	早重 律子	非常勤	樋口 易代
高圧ガス・コンビナートグループ 045-210-3479、3489			
グループリーダー	吉江 博巳	副技幹	小川 孝志
主査(技術)	保坂 由文	主査(技術)	岡田沙絵子
主査(技術)	橋本 和宏	主任技師	平井 望
主任主事	相原 浩行	主任技師	川崎康二郎
技師	荒木 秀貴	非常勤	喜多村節義
県央地域県政総合センター 電話046-224-1111 Fax046-225-5218			
所管地域:相模原市、厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町、清川村			
所長(事務)	池田 雅男	環境部長(技術)	西田 積
環境保全課長(技術)	森田 康裕	主査(技術)	村田 千裕
技師	白石 鮎実	主事	原 浩輝
技師	板垣 智彦		
湘南地域県政総合センター 電話0463-22-2711 Fax0463-24-3608			
所管地域:平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、秦野市、伊勢原市、寒川町、大磯町、二宮町			
所長(事務)	竹村洋治郎	環境部長(技術)	人見 孝
環境保全課長(技術)	三島 聡子	副技幹	堀田 健治
副主幹(事務)	更田 知洋	主査(技術)	堀部 英基
非常勤	伊山 義忠		
県西地域県政総合センター 電話0465-32-8000 Fax0465-32-8111			
所管地域:小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町			
所長(事務)	荒井 範郎	環境部長(技術)	田中 晃
環境保全課長(技術)	大塚 知泰	副主幹	吾妻 毅
副技幹	飯田 信行	主任技師	坂根 宏志
技師	水上 眞琴		

横浜市消防局 高圧ガス保安関係部署の異動状況 (2022年4月1日付)

消防局長	平中 隆	予防部長	山田 裕之
予防部保安課 Tel : 045-334-6407 (代表) Fax : 045-334-6610			
保安課長	瀬上 哲也	保安課担当課長	神原 祥司
火薬・高圧ガス保安係			
係長	中村 薫	担当係長	芳村 泰孝
主任	鈴木 将司	主任	西澤 啓志
主任	内堀 晃佑	主任	梅原 淳
主任	小西 清孝	主任	山田 峻輔
係員	森 翔	係員	板倉 理恵
係員	朝倉 純	係員	中川 泰晴
係員	中山 貴仁		

川崎市消防局 担当職員等配置状況 (2022年4月1日付)

消防局長	原田 俊一	予防部長	望月 廣太郎
予防部危険物課			
危険物課長	金子 正和		
高圧ガス保安・火薬類取締担当 電話 044-223-2758 Fax 044-223-2795			
担当課長	田淵 一人		
課長補佐	井形 洋	担当係長	緒方 祐樹
担当係長	佐藤 秀律	主任	小作 幸生
主任	伊東 優樹	技術職員	豊島 良祐

相模原市消防局 担当職員等配置状況 (2022年4月1日付)

消防局長	小松 幸平	消防部長	小野 浩之
消防部危険物保安課			
参事兼危険物保安課長	加藤 重幸		
ガス・火薬保安班 電話 042-751-9137 Fax 042-786-2472			
担当課長	沼田 祐輔		
主査	八谷 和宏	主任	小室 和也
主任	高橋 新	主任	田村 健人

協議会からの“お知らせ”と“お願い”

関東高圧ガス保安団体連合会保安大会の開催（御茶ノ水駅）

開催日時：2022年7月29日（金）13:30（12:30より受付開始）
 開催場所：東京ガーデンパレス 2階「高千穂」(東京都文京区湯島1-7-5)
 (1) 関東東北産業保安監督部 部長表彰
 (2) 関東高圧ガス保安団体連合会 会長表彰
 (3) 特別講演
 今年度もコロナ禍影響を考慮し、関係者（受賞者等事前登録）のみでの開催とし、
 祝賀パーティーは中止です。

2022年度講習会(運送員・運送指導員)日程及び会場

回	開催日	会場	運送員	運送指導員
1	2022年 7月 15日（金）	かわさき保育会館	○×2	—
2	〃 7月 25日（月）	横須賀市文化会館	○	○
3	〃 8月 19日（金）	小田原市生涯学習センター	○	—
4	〃 9月 7日（水）	厚木市文化会館	○	○
5	〃 10月 5日（水）	神奈川公会堂	○	○
6	〃 11月 9日（水）	藤沢市民会館	○	○
7	〃 12月 7日（水）	神奈川公会堂	○	○

2022年度高圧ガス移動監視者講習会開催予定

〔指定する高圧ガス（可燃性、酸素、毒性、液化石油、特殊高圧の各ガス）を一定数量以上移動（輸送）するには『高圧ガス移動監視者』の資格が必要となります。〕

講習・検定開催日程	講習・検定会場	定員
〔講習〕（第3回） 2022年11月16日（水）～17日（木） （2日間講習） 両日とも9時30分～17時30分 〔検定〕 2022年12月2日（金） 10時00分～11時30分	かわさき保育会館 大会議室 神奈川県川崎市 「京急八丁畷」駅下車 徒歩15分	80名
〔講習〕（第4回） 2023年1月26日（木）～27日（金） （2日間講習） 両日とも9時30分～17時30分 〔検定〕 2023年2月3日（金） 10時00分～11時30分	川崎地区で開催予定 2022年8月1日以降のホームページ でご確認ください。	80名

※申込用紙は、ホームページに掲載（9/1以降）する「申込用紙」をダウンロードしてもご利用できます。

防災協議会事務局の「夏季休暇」について

2022年度の夏季における事務局の休業日を下記のとおりです。ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

2022年8月12日（金）、15日（月）、16日（火）の3日間

事務局までお知らせ・ご連絡をお願いします。

社名、住所、組織変更及び人事異動による変更等がありましたら、お手数ですが所定の様式に必要事項をご記入のうえ、防災協議会事務局あてお送りください。

・社名変更 ・組織変更 ・住所変更 ・電話/FAX番号変更 ・協議会ご担当者変更等
 【事務局：電話045-212-1454 FAX 045-212-1455】
 E-mail:jimu@kanagawa-bousai-hpg.or.jp

※「所定の様式」は、ホームページからもダウンロードできます。